

平成 19 年 7 月 30 日

各 位

会社名 イーシステム株式会社
(コード番号: 4322)
代表者名 代表取締役社長 渡辺 博文
問合せ先 企画本部 松本 千洋
(TEL. 03-3516-9259)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等に踏まえ、平成 19 年 2 月 19 日に発表した中間期の連結業績予想並びに単体業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

平成 19 年 12 月期中間決算 連結業績予想数値 (単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	2,500	0	0
今回修正予想 (B)	1,661	△341	20
増減額 (B - A)	△839	△341	20
増減率 (%)	△33.6%	-	-
前期実績 (平成 18 年 12 月期中間決算)	1,470	△568	24

2. 単体業績予想数値の修正

平成 19 年 12 月期中間決算 単体業績予想数値 (単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,800	0	0
今回修正予想 (B)	955	△152	74
増減額 (B - A)	△845	△152	74
増減率 (%)	△46.9%	-	-
前期実績 (平成 18 年 12 月期中間決算)	1,047	△475	53

3. 修正の理由

当中間期における CRM ソフトウェア導入及びシステム構築に関する引き合いは増えているものの、導入プロジェクトの本格化に至っておらず、CRM 関連ソフトウェアの販売が低調に推移したことを主因として、売上高は当初の予想を下回る見込みとなりました。

コスト面では、売上総利益率の改善および販売管理費削減に努めましたが、経常利益は赤字となる見込みです。特別損益として関連会社株式売却益等を計上しております。

以上の結果、当中間期売上 (単体) は 955 百万円、当中間期利益 (単体) は 74 百万円となる見込みです。また、連結ベースでも、単体業績の影響が大きく、当中間期売上 (連結) は 1,661 百万円、当中間期利益 (連結) は 20 百万円となる見込みです。

上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、通期業績見通しに関しては、中間期に計上を見込んでいた CRM ソフトウェア等の販売が下期にずれ込んでいること等を勘案して、連結・単体ともに前回発表の通期業績見通しは修正致しません。

以上